

# 今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY

平成23年12月12日（月）～12月18日（日）〔平成23年第50週〕の感染症発生状況

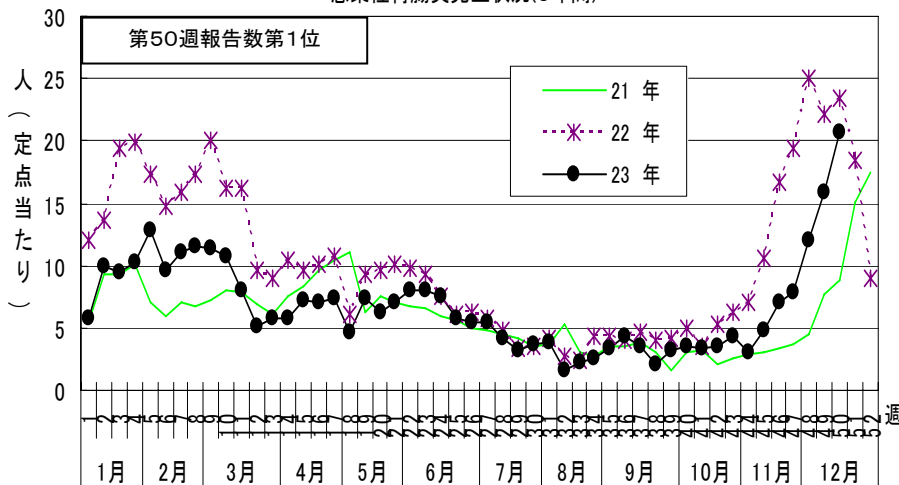
第50週で定点報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)水痘 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。

感染性胃腸炎は定点当たり20.6人と流行発生警報基準値（定点当たり20人）を超えたため、平成23年12月20日に市内に感染性胃腸炎の流行発生警報を発令しました。今後も発生動向に注意するとともに、手洗いなどの予防対策が重要です。

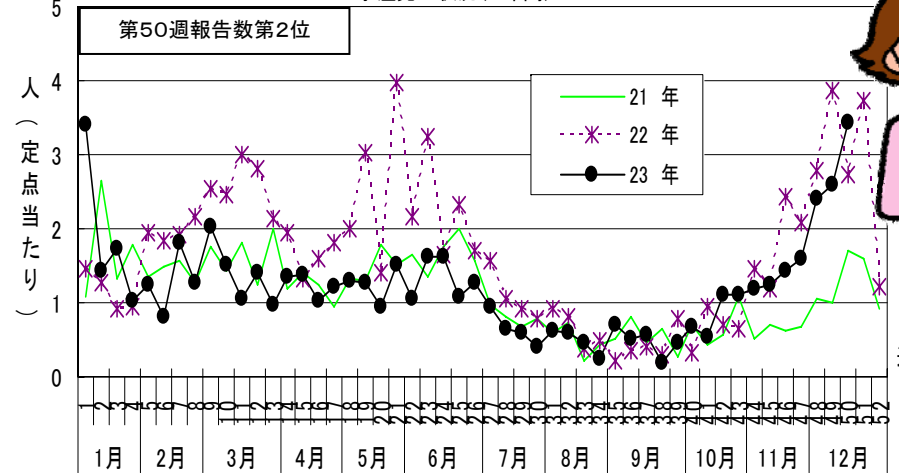
水痘は定点当たり3.44人と前週（2.61）より患者報告数が増加しており、過去10年間の同時期と比較すると最多の報告数となっていますので、注意が必要です。

7週連続でマイコプラズマ肺炎の報告が続いており、例年に比べて患者報告数が非常に多くなっていますので、注意が必要です。

感染性胃腸炎発生状況(3年間)



水痘発生状況(3年間)



## ～『感染性胃腸炎』流行発生警報発令！！～

感染性胃腸炎の報告数が流行発生警報基準値である定点あたり20人を超えたため、川崎市内に**感染性胃腸炎の流行発生警報を発令**しました。今後も、感染性胃腸炎患者がさらに増える可能性がありますので注意が必要です。

今の時期の感染性胃腸炎は「**ノロウイルス**」を原因としたものがほとんどです。一人一人が感染しない・感染させない対策に努め、感染を広げないようにしましょう。

### ノロウイルスはどんな症状？

吐き気、おう吐、下痢、腹痛で、熱はそれほど出ません。通常1～2日で症状はおさまります。感染しても発症しない人や、軽いかぜ症状ですむ人もいます。

ただし、抵抗力が弱い高齢者や乳幼児などの場合、重症化することがありますので、注意が必要です。

### みんなで徹底！！ノロウイルスの感染予防

- ① 二枚貝等の生食には注意し、加熱が必要な食品は中まで加熱（85℃で1分以上）して食べるようにしましょう。
- ② 患者さんの便やおう吐物、それに污染された手指、水、食品などを介して経口感染するので、**手洗いを徹底**しましょう。
- ③ 便や汚物を放置してしまうと、含まれていたノロウイルスが乾燥して空気中に舞い上がり、それが口に入ることによって感染することもあります。患者さんの便やおむつ、吐物は乾燥しないうちに速やかに片付けましょう。
- ④ 必要に応じて家庭用塩素系漂白剤（※次亜塩素酸ナトリウム）などで消毒してください。その際、漂白作用があるので使用の際にはご注意ください。なお、アルコール製剤はノロウイルスに効果がありません。

**必洗焼手**

やめてー!!



発行 川崎市健康福祉局健康安全室・衛生研究所・各区保健福祉センター（保健所）  
（問い合わせ先） 044-200-2412